

別記様式第3号 変更後の土地改良事業計画の概要

県営昭和地区土地改良事業(暗渠排水)

変更計画概要書

1 計画変更の内容

項目	変更前	変更後	増減
地域	八代市昭和同仁町他	八代市昭和同仁町他	-
地積	15.8ha	0.6ha	△15.2ha
主要工事	暗渠排水 15.8ha	暗渠排水 0.6ha	△15.2ha
工事着手及び完了予定時期	H25年度 ~R2年度	H25年度 ~R9年度	- 7年 -
総事業費 (うち事務費)	28,350千円 (1,350千円)	3,675千円 (175千円)	△24,675千円 (△1,175千円)

2 計画変更を必要とする理由

(1) 受益面積の増、又は減が10%以上となる場合

面積の減 = $(\Delta 15.2\text{ha} \div 15.8\text{ha}) \times 100 = \Delta 96.2\% > 10\% \dots \dots$ 該当

(2) 事業費の10%以上の増減

① 関係受益農家との調整による事業量及び事業費の増減

・ 関係受益農家との調整の結果、圃場面積が15.2ha減となった。

上記、①の事業量及び工法変更に伴う事業費の減 (74,500千円減)

変動率 = $3,500\text{千円} - (27,000\text{千円} + 46,000\text{千円} + 5,000\text{千円}) \div 27,000\text{千円} \times 100$
 $= \Delta 275.9\% > 10.0\% \dots \dots$ 該当

3 変更後の土地改良事業計画の概要

(1) 事業の目的

本地区は干拓により造成された低平地で、昭和30年代に用排水路等の整備が行われ、湛水被害が少ない水稲とい草を主体とする農業経営が営まれている。

昭和第二排水機場が平成2年に完了し、基幹の排水対策は完了しているが、地区内の末端排水路は土水路で水路底が浅く田面との高低差が小さいため、農地は常時地下水位が高い状況にあり、地区全体にわたり排水不良を来している状況にあることから畑作物の導入拡大の阻害要因となっている。

このことから、早急に暗渠排水の整備を行い、農業経営の安定及び高付加価値作物の導入拡大を図ることを目的とする。

(2) 施行に係る地域の所在、地積及び現況

① 地域の所在 八代市昭和同仁町他

② 地積

(単位：ha)

地目 市町村名	現況					計画				
	田	畑	山林	その他	計	田	畑	山林	その他	計
八代市	0.6 (15.8)	—	—	—	0.6 (15.8)	0.6 (15.7)	—	—	—	0.6 (15.7)

上段：変更後 下段：(変更前)

③ 現況

1) 地形

本地区は、八代平野のほぼ中央に位置し、標高は-0.70m~-0.40m、東西に1/3,000程度の地形勾配である。

2) 水利状況

該当なし

3) 道路状況

該当なし

4) 営農状況

地域の営農は、水稻を中心にい草、トマト、露地野菜等を組み合わせた複合経営が行われている。

5) 地域環境の状況

a. 植物

本地区内には、貴重種などは確認されていない。

b. 動物

本地区内には、コイ・ナマズ等の魚類をはじめ、タニシ等が生息している。

c. 景観

本地区は、干拓によって拓かれた静かな農村地帯である。

(3) 基本計画

①要旨

本地区では、県営排水対策特別事業により幹線排水路及び第二両出排水機場が整備されているが、地区内の末端排水路は土水路で、水路底が浅く田面との高低差がちいさいため、農地は常時地下水が高い状況にあり、地区全体にわたり排水不良を来している。

このため、暗渠排水を整備することで水田の乾田化を図り、キャベツ、ブロッコリー等の畑作物の導入拡大を促進し、農業経営の安定を図る。

②事業別面積

暗渠排水 A= 0.6ha 変更後 (A=15.8ha 変更前)

③用水量及び排水量

用水量：該当なし

排水量： $Q=0.000486\text{m}^3/\text{s}$ ($Q=0.000486\text{m}^3/\text{s}$)

(4) 工事計画

暗渠排水 A=0.6ha
(A=15.8ha)

(5) 環境との調和への配慮

八代市の田園環境マスタープランにおいて環境創造区域に位置づけられている大鞆川や水無川及び集落周辺での工事施工にあたっては、以下のような環境配慮を行うものとする。

①周辺宅地への騒音・振動等を緩和するため、低騒音・低震動型機械を使用するとともに、工事車両は徐行運転を行う。

(6) 換地計画の要領

該当なし

(7) 費用の概算

項目	金額	備考
主要工事費	3,500 千円 (25,000 千円)	上段: 変更後 下段: (変更前)
測量及び試験費	－ 千円 (2,000 千円)	
用地及び補償費	－ 千円 (－ 千円)	
小計	3,500 千円 (27,000 千円)	
地方事務費	175 千円 (1,350 千円)	
総計	3,675 千円 (28,350 千円)	

(8) 事業の効果

区分 \ 項目	年増加見込効果額 (千円)	年増加見込所得額 (千円)
作物生産効果	1,582 千円 (22,854 千円)	1,600 千円 (25,647 千円)
品質向上効果	－ 千円 (－ 千円)	－ 千円 (－ 千円)
営農経費節減効果	－ 千円 (－ 千円)	－ 千円 (－ 千円)
維持管理費節減効果	－ 千円 (－ 千円)	－ 千円 (－ 千円)
国産作物安定供給効果	97 千円 (－ 千円)	－ 千円 (－ 千円)
合計	1,679 千円 (22,854 千円)	1,600 千円 (25,647 千円)

上段:変更後 下段:(変更前)

総費用(現在価値化) = 当該事業費による費用 + その他の費用
= 3,309 千円(24,963 千円) + 673 千円(4,734 千円)
= 3,982 千円(29,697 千円)

総費用総便益比 = 総便益額(現在価値化) / 総費用(現在価値化)
= 32,265 千円(441,672 千円) / 3,982 千円(29,697 千円)
= 8.10(14.87) 変更後(変更前)

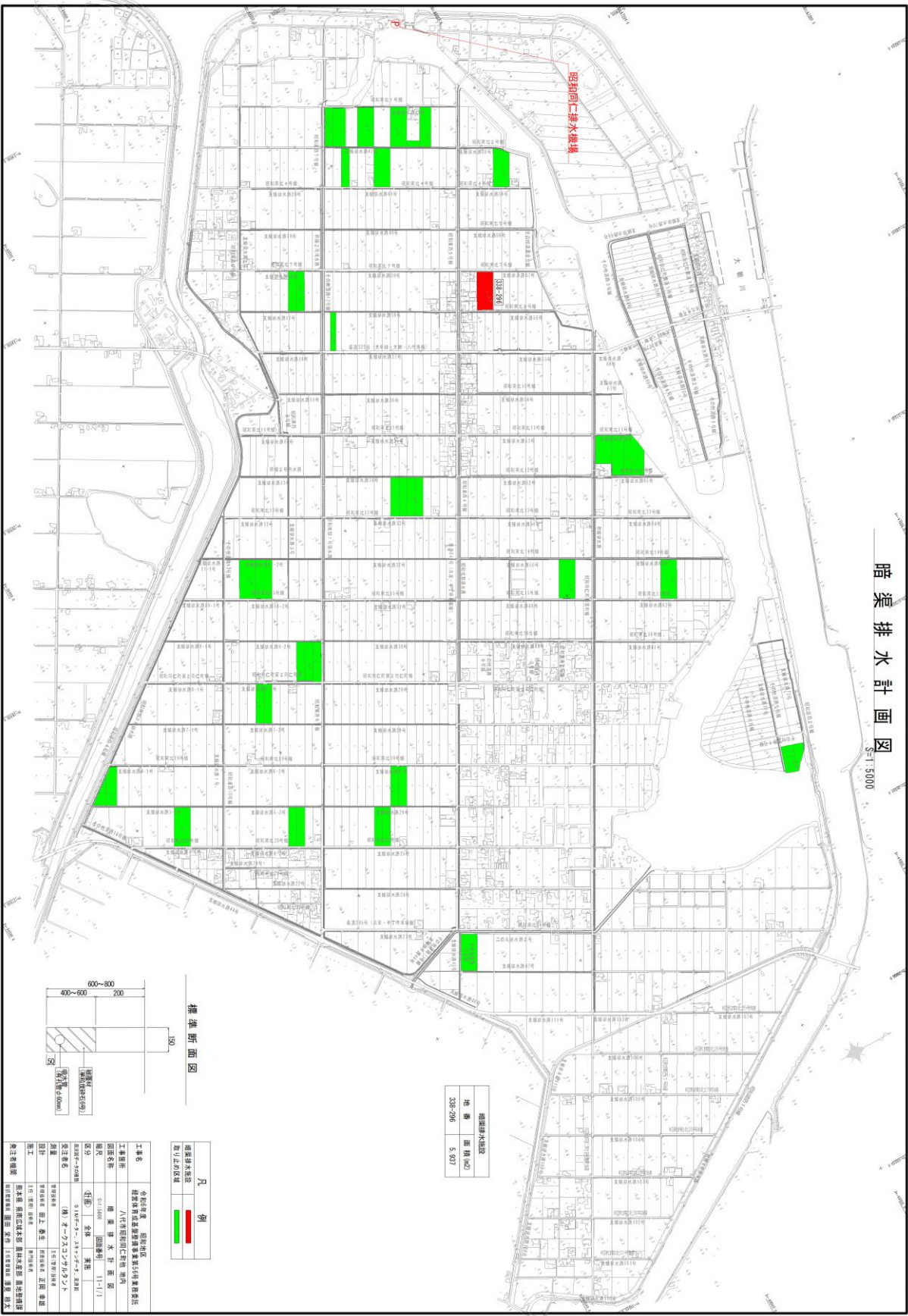
(9) 地区を数区に分けた場合は、その旨及び理由
該当なし

(10) 他事業との関係
該当なし

(11) 計画概要図
別紙参照

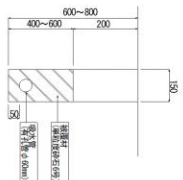
暗渠排水計画図

縮尺 1:5000



暗渠排水施設	
地番	面積(㎡)
338-296	5,937

標準断面図



凡例	
暗渠排水施設	取引上の区域
	

工事名	全社経費 昭和地区 八代市昭和回仁排水機場
工事種別	八代市昭和回仁排水機場
図面名称	暗渠排水計画図
縮尺	1:1,000
区分	全線
受注者名	(株)オースティンシステム
測量	昭和地区 昭和地区 昭和地区
設計	昭和地区 昭和地区 昭和地区
施工	昭和地区 昭和地区 昭和地区
発注者(機関)	昭和地区 昭和地区 昭和地区